

## 第3回 口腔機能って何だろう？

＝ 「口腔機能」は、脳神経系、消化器系、呼吸器系の機能と関係している ＝

北九州在宅医療・介護塾  
塾長 久保 哲郎

前回は、口腔機能は“寿命”や“健康”に関係する機能であると紹介しました。

では、この口腔機能はどのような機能と関係しているかといいますと、1. 脳神経系機能、2. 消化器系機能、そして3. 呼吸器系機能の3つの機能に関係していると考えられています。

つまり、口腔機能は”全身の機能”と関連している機能だといえます。

老化や、障がい、そして長期療養のために「寝たきり」などで全身機能に低下が生じてくると、「食べられない、話すことができない」などの口腔機能が低下した症状が診られるようになり、このことは、1. 脳神経系機能、2. 消化器系機能、そして3. 呼吸器系機能の低下を意味しています。

そのため、要援護者の方や認知症の方

でADL（日常生活動作）に低下がみられた時には、必ず口腔機能向上にも取り組むことが必要となります。

というのは、低下した口腔機能が向上することは、1. 脳神経系機能、2. 消化器系機能、そして3. 呼吸器系機能の向上が図られ、その結果として全身機能が改善することが考えられるからです。

従って、医療・介護の現場で多専門職との連携によって、要援護者の方や認知症の方に対して行う「口腔機能維持・向上」は、病状の改善やQOL（生活の質、命の質）の向上を図るための有効な手段になるといえます。

次回からは、口腔機能に関する3つの機能についてご紹介します。

### 口腔機能と関係する機能

1. 脳神経系機能
2. 消化器系機能
3. 呼吸器系機能

